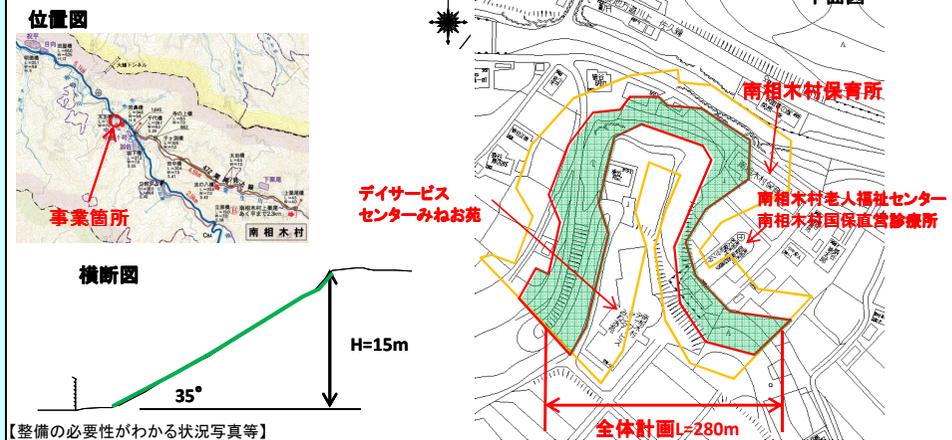


(様式2)新規評価シート

建設部 砂防課

事業名		急傾斜地崩壊対策等事業		路河川名等		中島			
事業毎の通番		1 市町村名		南相木村		箇所名(ふりがな)			
						中島2号(なかじま2こう)			
事業概要	事業目的	南相木川左岸に位置し、勾配45°、がけ高さ26mの急斜面で、保全対象として人家7戸のほか、災害時要援護施設及び地域防災計画記載の避難所である南相木村保育所、南相木村国保直営診療所、老人福祉センター等の施設が存在し、現地斜面には浮き石が多く存在しており、落石による家屋他への被害が懸念される。このため早急に対策を講じ民生の安定を図る。							
	しあわせ信州創造プランにおける位置付け	4-1 地域防災力の向上(災害に強い地域づくり)		事業実施の根拠法令等		急傾斜地法			
	関連する事業、計画等								
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	保全対象:人家7戸 公共施設:南相木村保育所、南相木村国保直営診療所、南相木村老人福祉センター、デイサービスセンターみねお苑、村道							
	着手年度	平成27年度	事業期間	4年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)			
	完成年度(見込み)	平成30年度	費用対効果	5.4	国庫	その他	県債	一般財源	
	全体事業内容(主な工種)	法面工L=280m			100,000	45,000	10,000	40,500	4,500
	年度事業内容(主な工種)	・地質調査 1式 ・地形測量 1式 ・詳細設計 1式			20,000	9,000	2,000	8,100	900
	事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	土砂災害特別警戒区域指定の解除						
		間接的効果(定量的・定性的)							
評価の視点	必要性	○人家戸数:7戸 ○公共施設数:5施設 ○災害時要援護者施設:4施設(南相木村保育所、南相木村国保直営診療所、南相木村老人福祉センター、デイサービスセンターみねお苑) ○避難場所:3施設(南相木村保育所、南相木村老人福祉センター、デイサービスセンターみねお苑)					評価		
							A		
	重要性	○過去の災害履歴:なし ○交通遮断による地域経済への影響:中(村道東和田線) ○地域防災計画上の位置づけ:あり					評価		
							B		
	効率性	○費用便益比(B/C):5.43 ○事業期間:4年 ○工法等の比較検討:なし					評価		
							A		
緊急性	○斜面の高さ:平均高さ15m ○植生:普通 ○斜面平均勾配:35° ○保全対象の位置:がけ下7戸、がけ上2戸 ○地質:岩屑なだれ堆積物 ○オーバーハング、遷急線、谷地形、凸地形:なし					評価			
						B			
計画熟度	○事業情報の共有:関係者以外にも周知 ○地域の取り組み:積極的な取り組みがある ○地域の合意形成:事業目的について合意形成が図られている ○住民との協働:住民参加型の事業					評価			
						A			
部意見	保全対象に人家7戸、災害時要援護者施設、避難所が4棟ある。斜面には不安定な浮石も見られ、早期に対策を行う必要がある。	行政改革課意見	保全対象に人家、災害時要援護者施設、避難所が4棟あり、甚大な被害をもたらす恐れがあるため、必要性が認められる。	評価結果	○	総合評価	A		

【位置図、平面図、構造図等】(縮尺任意)



【整備の必要性がわかる状況写真等】



事業周辺環境	①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	南相木川左岸に位置し、勾配45°、がけ高さ26mの急斜面で、保全対象として人家7戸、南相木村保育所また南相木村地域防災計画に避難所として記載されている南相木村国保直営診療所や老人福祉センターが存在し、内一部が土砂災害防止法の特別警戒区域に入っている。	
	②地域からの要望経緯及び地域の関わり	保全対象として村道東和田線、南相木村保育所、南相木村国保直営診療所、南相木村老人福祉センター、デイサービスセンターみねお苑の公共施設が点在しており、地元より早期の斜面対策を求められている。	
	③事業説明等の経緯	H23.2土砂法説明会開催。	
	④他事業・プロジェクトとの整合、関連	本箇所は災害時要援護者関連施設があり、しあわせ信州創造プラン(長野県総合5ヶ年計画)に位置づけられている。	
	⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	詳細設計時に配慮について検討の予定。	
	⑥地域活性化への影響と配慮	施設整備による特別警戒区域の解除により、付近の土地利用の活性化が期待される。	
	⑦その他		
		事業代表地点の緯度経度	北緯:N 36° 02' 00 東経:E 138° 32' 49